

産地交付金の活用方法の明細（個票）

協議会名	音更町農業再生協議会			整理番号	4	
使途名	輪作維持助成					
対象作物	【基幹作物】 そば、なたね					
単 価	20,000円/10a					
課 題	音更町では、高齢化や規模拡大により労働力不足となり、麦及び大豆の作付けが増え過作傾向となっている。それに代わる省力化作物としてそば・なたねの作付拡大を図っているが、麦・大豆への転換は見られる一方、そば・なたねの作付面積の確保及び拡大には至っておらず、連作障害の発生による反収の低下が懸念される。 以上のことから、次年度以降も引き続き作付面積を維持することにより輪作体系の確立を図る。					
目 標			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作付面積	目標	7ha	1.0ha	1.2ha	1.5ha
	作付面積	実績	0	-	-	-
内 容	近年、過作傾向にある麦類、大豆類に代わり省力化が期待できるそば、なたねを販売目的で生産（耕作）する販売農家に助成を行う。					
具体的要件	○対象農地：水田地 ○助成対象者：助成対象作物を作付し、販売目的で生産した農業者					
取組の 確認方法	○助成対象者・助成対象水田・助成対象面積・助成対象作物： 営農計画書、交付申請書、現地確認、作業日誌、その他取組を証明できる書類等。					
成果等の 確認方法	作付面積：令和6年12月頃の産地交付金実績報告時までに支払対象面積を集計し、過年度との比較を行う。 反収：令和7年3月までに出荷・販売伝票等を確認し、過年度との比較を行う。					
備考	支援年限は設定していない					